

造影検査の説明書

神戸アドベンチスト病院 Tel 078-981-0161
放射線技術科（直通） Tel 078-984-3112

造影剤は診断をより正確にする目的で使用されます。造影剤の量は検査でそれぞれ異なり、CT 70～100ml、MRI 10～20ml、腎盂尿管造影 50ml、子宮卵管造影検査（医師が注入）で5～10ml程度です。以下の注意点があります。

- ・万一、血管外に漏れると局所が痛くなることがありますのですぐ申し出てください。
- ・造影剤が血管内で熱く感じる人が多いのですがご心配いりません。
- ・アレルギー反応がまれに生じることがあります（血管内投与の場合0.2から3%、子宮卵管造影の場合0.1%未満）。症状はじんましん、吐き気、冷や汗、息苦しさなどです。この場合はすぐ申し出てください。また、2-3日してから症状がでる場合も報告されています。
- ・原則絶食での検査ですが、水分は止めたり控えたりせず検査前にも後にもむしろ多めに取ってください。
- ・糖尿病の治療薬の中には造影剤によって効きすぎて低血糖となるものがあります。

※検査後に何か体調に異常があらわれた方は、すぐに病院にご連絡ください。

問 診

- ◆以前に造影剤検査を受けられましたか (はい いいえ)
 - ◆そのとき副作用がでましたか (はい いいえ)
 - ◆喘息（ぜんそく）がありますか (はい いいえ)
 - ◆腎障害はありますか？ (はい いいえ)
 - ◆薬によるアレルギーを起こしやすいですか (はい いいえ)
 - ◆糖尿病の薬を服用していますか (はい いいえ)
- メトグルコおよびその系統薬（ ）は3日間（検査前日、当日、翌日）中止してください。

：中止期間 月 日（朝 昼 夕） ～ 月 日（朝 昼 夕）

- ◆妊娠の可能性がありますか。また、授乳中ですか (はい いいえ)

造影剤投与に関する同意書

造影検査について説明を受け、理解し納得いたしましたので、検査を受けることに同意します。

年 月 日

患者様氏名 _____

代理人様氏名 _____

医師氏名 _____